

平成23年度

| | |
|-------|--|
| 区 分 | 基 本 研 修 |
| 研修コード | 210505 |
| 事業主管 | 栃木県総合教育センター 研修部 TEL 028-665-7202 |

教職10年目研修(小・中学校)

- 1 目 的 教職10年目の段階に即応した教育に関する知識・技能・態度等を身に付け、教員としての資質の向上を図る。
- 2 対 象 小・中学校の10年目に該当する教員
- 3 研修時間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 4 研修内容等

| 区分 | 期 日 | | 研 修 内 容 | 会 場 | 講 師 ・ 助 言 者 等 |
|-----|-------|---|---|----------|--------------------------------|
| | 月／日 | 曜 | | | |
| 第1日 | 5／23 | 月 | 研修オリエンテーション 講話 「10年目教員への期待」 「学級における発達障害のある児童生徒への支援」 「今、求められる学習指導の在り方」 教科別分科会(1) ・学習指導上の課題 ・教科別分科会年間計画 ・課題研究の進め方 テーマ設定の観点 | 総合教育センター | 県教委教育長 総合教育センター職員 |
| 第2日 | 6月中 | | 公開授業A 授業研究会 課題研究テーマ設定 | 所属校 | 各学校職員 |
| 第3日 | 7／22 | 金 | 講話 「人権を尊重した教育活動の展開」 教科別分科会(2) ・学習指導の基礎・基本 ・学習指導の自己点検・自己評価 ・課題研究テーマ及び内容の検討 | 総合教育センター | 大学等職員 学校教育課職員 総合教育センター職員 |
| 第4日 | 8／8 | 月 | 教科別分科会(3) ・学習指導の工夫 ・教材・教具の工夫と活用 児童・生徒指導、学級経営に関する研修 下記の中から一つ選択 A「構成的グループエンカウンター」 B「アサーショントレーニング」 C「ロールプレイング」 D「事例研究」 | 総合教育センター | 学校教育課職員 総合教育センター職員 |
| 第5日 | 夏季休業中 | | 道徳教育 ・資料分析、学習指導案作成 ・模擬授業及び研究協議 | 各教育事務所 | 各教育事務所長 |

| 区分 | 期 日 | | 研 修 内 容 | 会 場 | 講 師 ・ 助 言 者 等 |
|--------------|-----------------------|---|---|--------------------------------------|---------------------------------|
| | 月 / 日 | 曜 | | | |
| 第 6 日 | 夏 季 休 業 中 | | 社会体験等研修（1日間） 下記の中から選択 ○福祉施設体験 ○民間企業体験 ○生涯学習関連施設体験 ○ボランティア活動体験 | 各 研 修 場 所 | 各活動場所担当者 |
| 第 7 日 | 10 / 6 | 木 | 講話 「教育関係法規」 「児童・生徒指導の意義とその在り方」 教科別分科会（4） ・課題研究の中間報告 ・学習指導と評価の一体化 ・学習指導案・評価計画の検討 ・模擬授業及び研究協議 | 総 合 教 育 セ ン タ ー | 教職員課職員 学校教育課職員 総合教育センター職員 |
| 第 8 日 | 9月 ～ 12月 | | 異校種体験研修（受入校における実践） ・ティーム・ティーチングによる保育、授業の在り方 ・学校理解と幼児・児童・生徒の実態把握 ・異校種における保育、学習指導、幼児・児童・ 生徒指導、学年・学級・ホームルーム経営の理 解 | 各 研 修 場 所 | 各学校職員 |
| 第 9 日 | 6月 ～ 12月 | | 選択研修 P24を必ずお読みください。 | 各 研 修 場 所 | 各研修担当者 |
| 第 10 日 | 1 / 6 | 金 | 教科別分科会（5） ・課題研究成果発表会 ・研修自己評価 講話 「今、教員に求められるもの」 | 総 合 教 育 セ ン タ ー | 大学等職員 学校教育課職員 総合教育センター職員 |

教科別分科会（1）～（5）では、以下の中から一つ選択して研修を行います。

小学校：国語、社会、算数、理科、音楽、図画工作、家庭、体育、特別支援教育

中学校：国語、社会、数学、理科、音楽、美術、技術・家庭（技術分野）、技術・家庭（家庭分野）、保健体育、英語、特別支援教育
その際、以下の点に留意して選択してください。

- ・教員自らの課題や適性、得意分野を再確認し、各自が資質・能力の向上を図れるように選択すること。
- ・公開授業を行なうため、授業が実施できるように選択すること。

選択研修について（小・中学校）

初任者研修、教職2～5年目研修、養護教諭2～5年目研修、教職10年目研修及び教職20年目研修においては、それぞれの研修の1日を、受講者が自主的・主体的に選ぶ選択研修としています。これは、受講者が自らの能力、適性等に応じて、主体的に各種研修や研究大会等に参加することにより、教員としての資質や専門性の向上を図ることを目的としています。

1 研修期日

- 教職2～5年目研修、養護教諭2～5年目研修
2年目4月から4年目3月までの期間に1日実施する。
- 初任者研修、教職10年目研修及び教職20年目研修
6月から12月までの期間に1日実施する。

2 選定要件

- (1) 自主的・主体的に選んで参加するもので、次の機関または団体等が主催する研修及び研究大会等。
 - ア) 栃木県総合教育センター
・開催要項に示されている研修のうち、専門研修2、専門研修3、生涯学習研修より選択する。
 - イ) 栃木県教育委員会、各教育事務所、各市町教育委員会、広域行政事務組合教育委員会、各教育研究所
 - ウ) 宇都宮大学及び宇都宮大学教育学部附属幼稚園・小学校・中学校
 - エ) 栃木県小・中学校教育研究会
 - オ) 栃木県連合教育会
- (2) 受講者の能力、適性等の向上に役立つと校長が判断した場合、(1)の機関または団体等以外が主催する研修も認める。ただし、原則として県内のものとする。
- (3) 選択する研修は、半日以上のものとする。研修及び研究大会等が2日以上開催される場合、全日程に参加することが条件である。

◎ 留意点

- (1) 受講者は、校長と協議の上、選定してください。
- (2) 総合教育センターにおける研修の期日との重複を避けてください。
- (3) 教職2～5年目研修、養護教諭2～5年目研修においては、各自が設定した「自主研修の目標」との関連に留意してください。
- (4) 詳細については、それぞれの研修で説明いたします。なお、総合教育センター主催の専門研修2（希望研修）については、受講管理の都合により、それぞれの研修の第1日より受講申込みの締切りが早く設定されておりますので、専門研修2（希望研修）を選択する場合は、申込み期限に注意してください。